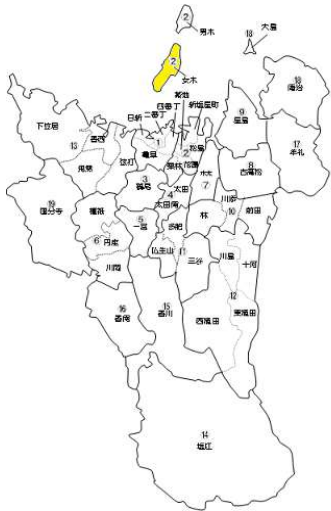


基礎データ（令和2年10月1日現在） 出典：2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ

○地図



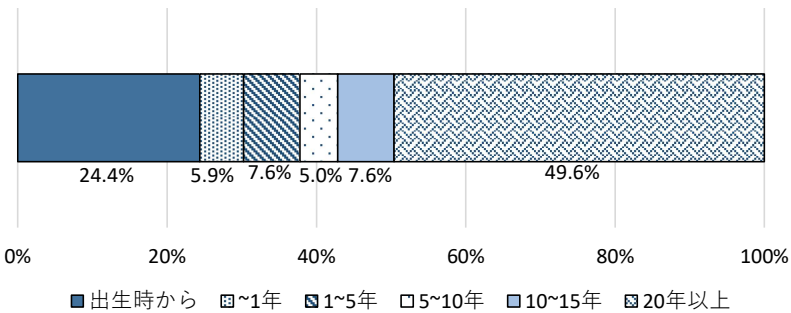
○人口データ

人口	125 人	(0.0%)	【 市 417,496 人 】
男性	60 人	(0.0%)	【 市 202,029 人 】
女性	65 人	(0.0%)	【 市 215,467 人 】
平均年齢	70.4 歳		【 市 47.5 歳 】
高齢化率	70.4 %		【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	46.4 %		【 市 13.9 % 】
外国人数	1 人	(0.0%)	【 市 3,577 人 】

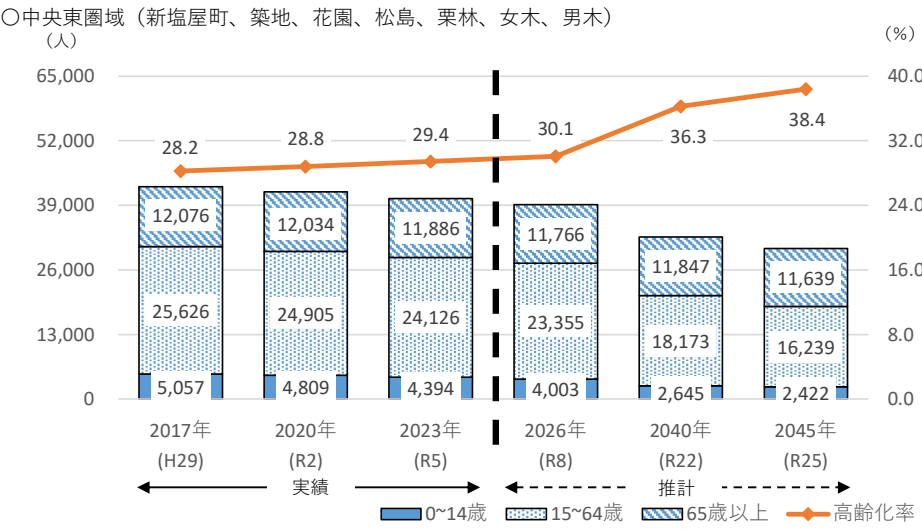
○世帯データ

総世帯数	81 世帯	(0.0%)	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	30 世帯	(0.0%)	【 市 103,254 世帯 】
(核家族世帯率)	37.0 %		【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	2 世帯	(0.0%)	【 市 37,246 世帯 】
(18歳未満同居率)	2.5 %		【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	66 世帯	(0.1%)	【 市 72,524 世帯 】
(65歳以上同居率)	81.5 %		【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	54 世帯	(0.1%)	【 市 44,722 世帯 】
(高齢者のみの世帯率)	66.7 %		【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	37 世帯	(0.2%)	【 市 22,457 世帯 】
(高齢者独居世帯率)	45.7 %		【 市 12.0 % 】
3世代同居	0 世帯	(0.0%)	【 市 5,850 世帯 】
(3世代同居率)	0.0 %		【 市 3.1 % 】

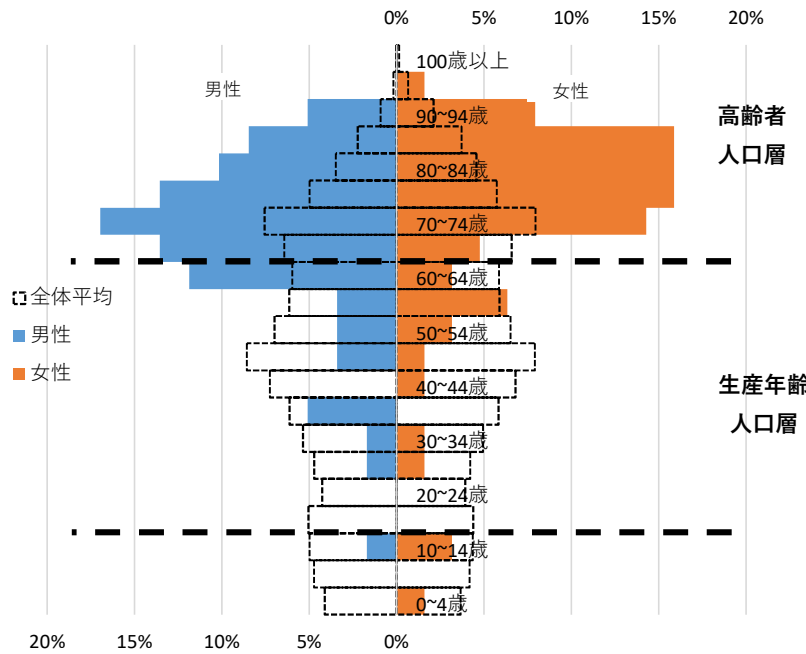
○居住年数別人口構成比



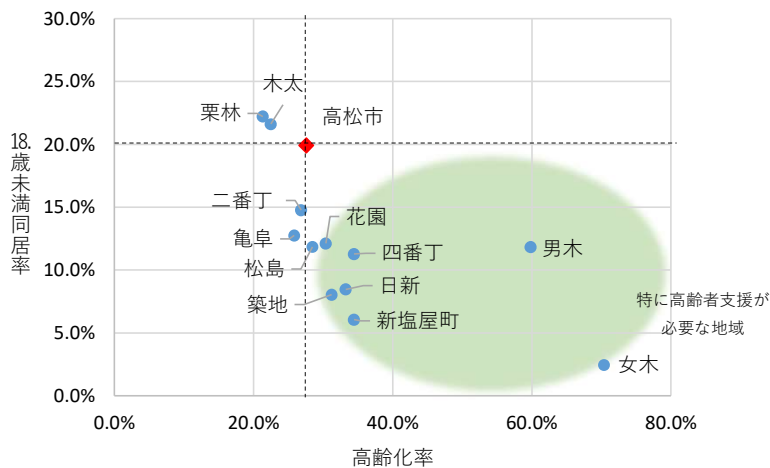
○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日 推計：高齢者保健福祉計画）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

1	医療情報ネット（ナビイ）より
---	----------------

0	医療情報ネット（ナビイ）より
---	----------------

介護サービス（令和8年1月）				
居宅介護支援事業所	0	訪問型サービス	0	
通所型サービス	0	地域密着型サービス	0	
施設系サービス	0	サービスB	2	

買い物施設等（令和8年1月）				
コンビニ	0	スーパー・商店	1	（農協併設マーケット）
		ドラッグストア	0	
		郵便局・金融機関	2	（女木島郵便局 JA香川県よりそいづラザ 女木）

高齢者の居場所（令和8年1月）				
2	・女木の里（通所サービスB） ・女木みつばちの家(65歳前でも可、以前はカラオケや体操をしていたが、今はお喋りがメイン。涼しい時季はお握り弁当で会食、出前講座(脳トレ))			

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等（令和8年1月）				
コミセン活動：不定期で健康講座等を実施（保健委員会で栄養士等を招いて講座、体操等のセンター講座、料理教室など） 老人会：花見など 毎月8の付く日に集まり座談会（住吉大神宮前の広場 お御堂）				

老人介護支援センターの活動（令和8年1月）				
玉藻荘：地域福祉ネットワーク会議に参加。高齢者支援推進事業として、手芸や健康体操、口腔体操等を実施していたが、現在は未実施（学校等から依頼があれば出向いたりしたいと考えている）。				

○地域特徴分析

地域特性

・高松港からフェリーで20分、外周約9 km、人口は約120人の「鬼ヶ島」のモデルとなった小さな島。島全体が「瀬戸内海国立公園」に指定されており、瀬戸芸や海水浴場があること等から多くの観光客が訪れる。ニンニク、南京豆、とうもろこし等が特産で、畑仕事をしている人や漁師が多い。漁獲量は年々減っている。島民の平均年齢は70.4歳、高齢化率は70.4%と、かなり高齢化が進んでいる。地域課題を解決できる人材も減っている。

・介護保険サービスは、サービスBのみで、民生委員がサービス提供者でもあるため、気になる人がいれば、民生委員から地域包括支援センターに相談が繋がっている。医療機関は、女木診療所のみであり、フェリーで高松港近くの医療機関を受診している人も多い。買物物は、島内の農協やフェリーを利用したり、島外の家族に届けてもらったりしている人もいる。

・島内は細道が多く、ブロック塀が割れている箇所有り。H28年には水害により60戸が床下浸水している。島民からは災害時の避難が不安との声もあり、毎年、穴吹学園の学生がハザードマップを作成している。

主な地区活動				
・島フェスタ：特産品（にんにく、とうもろこし、南京豆等）の販売や試食などで啓発（観光協会）（5月の連休時期に、女木の里で作った地元の野菜の紹介や販売） ・コミュニティ協議会に属する各種団体が協力しあって、見守りを行っている。（主に民生委員）				

健康・福祉データ

○要介護認定（令和6年9月末介護保険課資料）

要介護認定率

65歳以上人口に対する要介護認定者割合

後期高齢者人口に対する要介護認定者割合

42.7

% 【市 21.6 %】

55.7

% 【市 34.1 %】

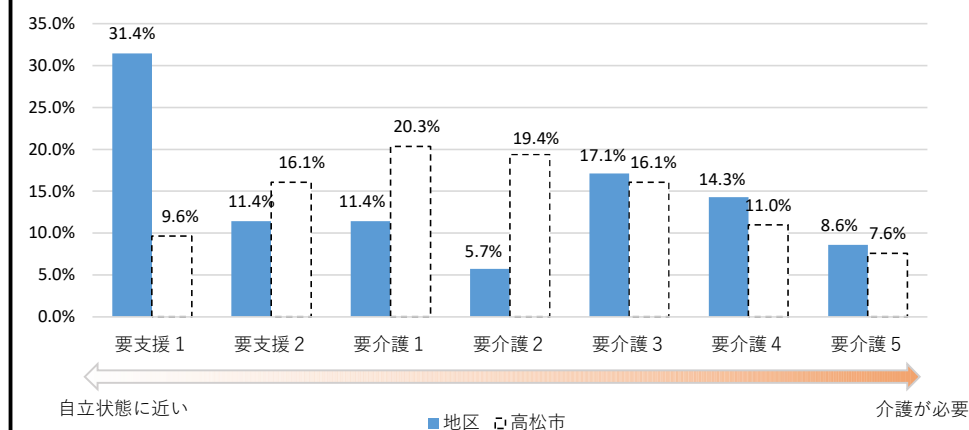
平均要介護度※¹

要介護

1.90

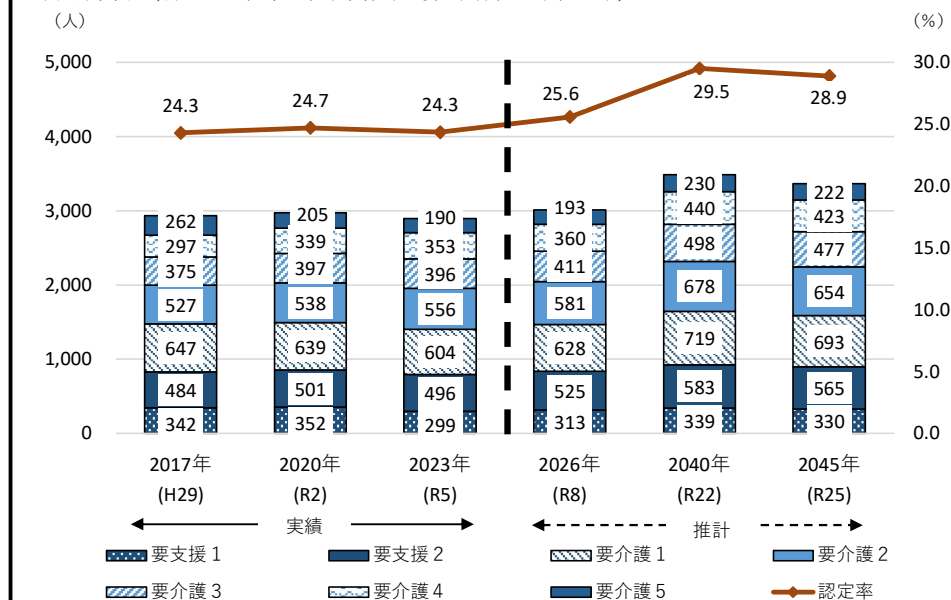
【市 要介護 1.99 】

要介護認定者の構成割合※²



要介護認定者の推計（実績：介護保険課資料各年9月末 推計：高齢者保健福祉計画）

○中央東圏域（新塩屋町、築地、花園、松島、栗林、女木、男木）



※¹ 平均要介護度の算出に当たり、要支援1・2は0.375として計算しています。

※² 地区ごとの要介護（要支援）認定者数については、高松市独自の集計を行っているため、全ての地区の合計が、介護保険事業状況報告月報と一致しない場合があります。

○後期高齢者健康診査質問票（令和5年度国保・高齢者医療課資料）

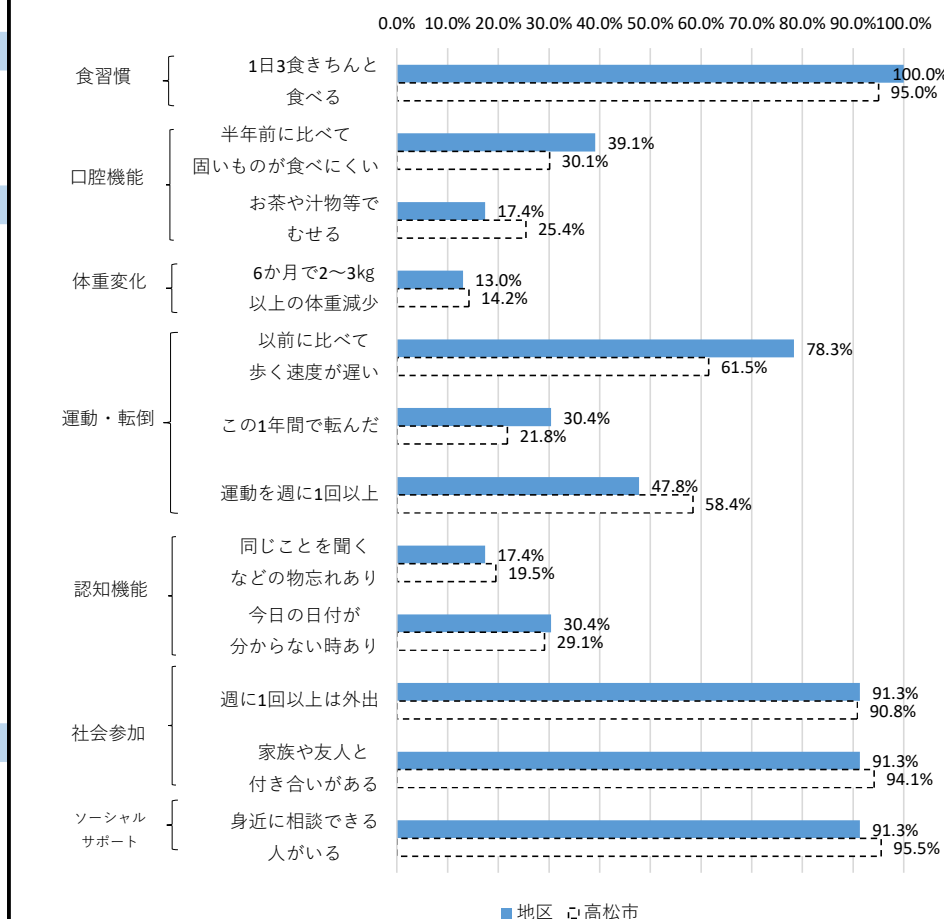
受診率

37.1

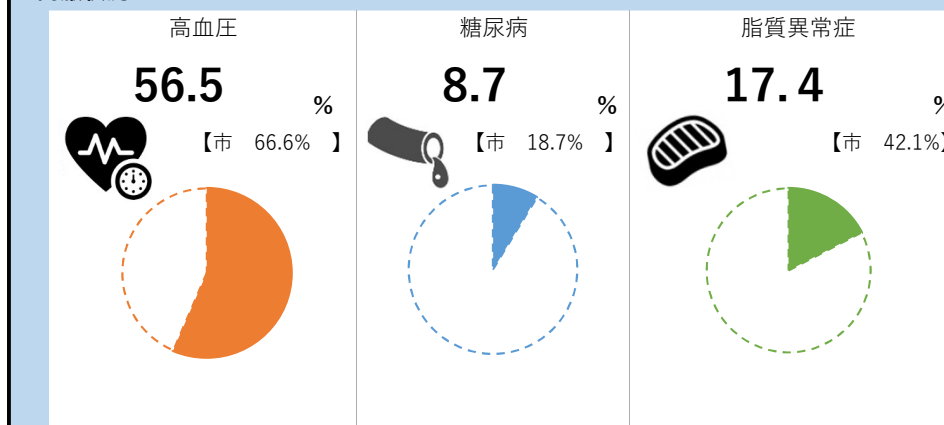
被保険者数

62人【市43.1%】

質問票



内服状況



MEMO



高松市地域包括支援センター公認
認知症施策推進キャラクター
傾聴うさぎ ひだまる